



MUSASHINO Vol. 134 *for* TOMORROW



巻頭

音楽と人類の進化

山極寿一

(京都大学総長／霊長類学者・人類学者)

表紙：江古田キャンパス ブラームスホール(ホワイエ)

July 2020
vol. 134



山極寿一

京都大学総長
霊長類学者・人類学者

音楽と 人類の進化

ゴリラ研究の第一人者であり、2014年から京都大学の総長を務められる山極寿一先生。幅広いフィールドワークをもとに、人、霊長類を長年研究されてきた先生が、音楽の成り立ち、役割について興味深い文章を寄せてくださいました。現在はコロナ禍の只中という大変な時期ですが、先生はコロナ後にあらためて音楽が求められると希望あふれる言葉を投げかけてくださいます。

山極寿一 *Juichi Yamaguchi*

1952年東京生まれ。京都大学理学部卒、理学博士。(財)日本モンキーセンター研究員、京都大学霊長類研究所助手、同大学院理学研究科教授を経て、現在京都大学総長、日本学術会議会長。ニホンザルやゴリラの行動、生態の研究をもとに、人類に特有な社会特徴の由来を探っている。著書に、『暴力はどこからきたか』(NHKブックス)、『家族進化論』(東京大学出版会)、『サル化する人間社会』(集英社)、『ゴリラからの警告「人間社会ここがおかしい!」』(毎日新聞出版)、など。

はじめに

コンサートに行くたびに感じることもある。なぜ音楽はこんなにたくさんの人を集めることができるのだろう。なぜこれほどまでに人々を集中させることができるのだろう。なぜ人々の心は音楽によって一つになれるのだろう。どんなに魅力的な政治家でも、どんなにすばらしい演説でも、音楽の演奏以上に人を引き付けることはできない。

それは、音楽が言葉に勝っているからだ。いや、音楽が言葉とは違う機能を持っていて、それが人々の気持ちを一つにするのだ。そう思えばしっくりくる。では、その違いとはいったい何だろう。音楽も言葉も異なる音を規則によって並べたものだ。音楽には楽譜と旋律があり、言葉には文法と文章がある。しかし、言葉が意味を伝えるのに対して、音楽それ自体に意味はない。もちろん、歌

詞があれば意味はメロディによって伝えられるが、音楽には歌詞がないものがたくさんあるし、歌詞は言葉とともに生まれたのだろう。ただ、歌詞のない音楽を聴いていると、気持ちが高揚したり沈んだりする。音楽は意味ではなく、感情を伝えるものに違いない。

言葉には用語にしても文法にしても世界各国さまざまな違いがある。だから、言葉の違う民族や国の間では相手の言葉を自国語に翻訳しなければならない。でも、音楽は翻訳する必要がないし、そもそも翻訳する方法がない。ということは、言葉より音楽のほうが起源が古いのではないか。人類はまずアフリカ大陸に登場し、それから他の大陸へと拡散していった。その過程でいくつもの言葉に分かれたはずである。音楽はその前から人類とともにあり、人類が拡散していく過程で様々な楽器で演奏されるようになったとはいえ、言

葉とは違う機能をもって人類の文化を支えたのではないだろうか。

その機能とは何か。そして、私たちはこの時代にその機能を十分に生かしているだろうか。そのためには、音楽が人類の進化史に登場した背景とその理由を知らなければならない。

直立二足歩行と 音楽的な身体

長らく、人類がなぜ直立して二足で歩き始めたのかについて、満足する解答が得られなかった。昔は、重い頭を乗せるのに二足で立つ方がいいとか、手を自由にして道具を作るに適していたとか言われていたが、脳が大きくなり始めたのは直立二足歩行を始めてから500万年も経ってからだし、道具を作り出したのもほぼ同じころだからその原因には適していない。今では、四足歩行に比べて二足歩行のほうが、長距離をゆっくり(時速4キロメートルほど)歩くときにエネルギー効率がいい、あるいは自由になった手で栄養価の高い食物を運んで安全な場所で仲間と食べたのだろう、という2つの説が有力となっている。

しかし、私は別の可能性があると考えている。それは直立することによって新しいコミュニケーションの手段を獲得したということだ。直立姿勢は言葉の獲得に大きな貢献をしたと言われる。立つことによって喉頭の位置が下がり、口腔内にスペースができて様々な音を発することができるようになった。たしかにその通りだが、実際に言葉をしゃべるようになるには、犬歯が小さくなって上下のあごが上下左右に動き、歯列がアーチ状になって舌が自由に動けるようになる必要がある。さらに、言葉を解するには脳の働きが必要で、脳容量の増大が不可欠である。人類の脳が大きくなり始めたのは直立二足歩行を始めてから500万年も経ってからだし、最近の化石や遺伝子の解析では人類が言葉をしゃべり始めたのは7～10万年前頃ではないかとされている。直立二足歩行と言葉は直接結び付くわけではない。

では、音楽はどうだろう。もし、音楽が言葉よりずっと前に人類が獲得した特徴だとすれば、その可能性はずっと高くなる。サルも類人猿も地上では手をついて歩くから胸に圧力がかかる。だから、大声を上げると



▲ゴリラのドラミング

きは手を放して体幹を直立させ、胸にかかる圧力を解放する。ゴリラもチンパンジーも興奮してドラミングやディスプレイをするときは、二足で立って胸を叩いたり、走り回って大声で叫んだりする。しかも、立つことによって支点が上がり、上半身と下半身が別々に動くようになって踊れるようになる。そして、踊ることは他者を同調させる最も効果的な方法である。現代でも音楽だけでなく、スポーツやお祭りなどに広く使われていることから明らかだろう。直立二足歩行によって、人類は踊る身体と音楽という新しいコミュニケーションを手に入れたのだ。

共感力の進化と 社会力の強化

草原へ出てきた初期の人類にとって、希薄な食物資源と肉食獣の脅威にどう立ち向かうかが生き延びるうえで最大の課題だった。食物を探して広範囲を歩けば、集団のまとまりを解かねばならない。離れ離れになっ





▲ドラミングの合奏

た人々が再会して結束を確かめ合うには、身体を同調させる仕組みが不可欠になっただろう。怖い肉食獣に命をかけて立ち向かうには、仲間との緊密な協力と大きな勇気が必要である。そのために、踊りと音楽が人々の同調を高め、心をつなげて団結する気持ちを作ったのではないだろうか。

そもそも音楽を作るのに道具はいらぬ。声を使えばいいし、ゴリラのように胸をたたいてもいい。チンパンジーのように木の幹を叩き、足を踏み鳴らしてもいい。それだけで周囲の注目を集め、同調を誘う。おそらく初期の人類はそうやって音楽と踊りを作っていたのではないだろうか。現代の狩猟採集民たちも、音声と打楽器だけで踊ることがある。私がゴリラの調査をしているコンゴ民主共和国では、ピグミーと呼ばれる狩猟採集民がポリフォニーという合唱をして踊る。ひとり一音を出してみんなで自由に発声しあってメロディを作るのだ。音楽が沸き上がり、波打って流れていく。人々が音の世

界で溶け合う瞬間を見ているような気がしたものだ。

さらに音楽の能力を高めた要因が共同保育である。逃げ込む場所の少ない草原で肉食獣に幼児を殺されて人類は多産になった。しかも、脳容量の増大に伴って、脳の成長を優先するために身体の成長は遅れるようになった。そのため、成長の遅い頭でっかちの子どもをたくさん抱えるようになり、多くの人が育児に関わるようになった。

そこで発達したのが音楽的な音声である。人間の赤ちゃんは、脳の成長を補助するために分厚い脂肪に包まれて生まれるので重い。お母さんは赤ちゃんを抱き続けられず、誰かに手渡すか、どこかに置くことになる。すると、赤ちゃんは泣いて自己主張をする。それを泣き止ますために周囲は音楽

的な声で働きかける。この声はピッチが高く、変化の幅が広く、母音が長めに発音されて、繰り返しが多いという世界共通の特徴を持っている。言葉のわからない赤ちゃんは、声のトーンでお母さんに抱かれているような気持ちになって安心するのだ。しかも、赤ちゃんは3~4歳まで絶対音感で、言葉をしゃべるようになるとその能力が失われる。音楽に携わる人の中にはこの絶対音感の能力を保持し、それが有利に働く場合もあると聞く。

おそらく音楽的な声は共同保育とともに発達し、大人から幼児へ発せられていた声がしだいに大人同士の間にも適用され、その機能を拡大したのではないかと考えられる。それは、自己と他者の境界をあいまいにして一体感を生み出し、共同意識を高めること、すなわち共感力の強化である。共感能力はサルや類人猿にもあるが、相手の気持ちがわかる程度の域を出ない。困っている仲間にも同情し、危険を顧みずに助けようとする行為や、みんなで力を合わせて強敵に立ち向かおうとするような意識は人間にしかない。こういった行為に及ぶには悲しみや怒りを、高揚感や増大感を共有しなければならず、



▲ゴリラの赤ちゃんは生まれるとき体重2キログラム以下で、泣かない



▲ マウンテンゴリラとともに

その能力は音楽というコミュニケーションによって発達したのではないかと思われるのだ。

令和の時代を どう生きるか

言葉が登場する前に、人類は現代人に匹敵する大きな脳を手に入れた。脳は集団の規模が拡大するにしたがって大きくなった。つまり、人類はその進化史を通じてなるべく多くの仲間と付き合うように、社会脳を発達させてきたというわけだ。言葉や文字が登場したのも、電話やファックスや、インターネットやスマホが現れたのも、その延長線上にある。今や私たちは一度に数万、数百万の人々と情報を交換できるようになった。

しかし、大事なことは信頼できる仲間の数は限られていて、現代人の脳容量ではせいぜい150人に過ぎないということだ。信頼は言葉や脳だけで作ることはできず、身体を通した触れ合いが不可欠なのである。私

が調査しているゴリラの平均的な集団は10～15頭で、これは人間ならば家族やスポーツのチームに匹敵する。すぐにでも身体を共鳴させて一つになって動ける。学校のクラスは30～50人で、誰かが提案したらかろうじて分裂せずに動ける。そして、150人とは名前でなく顔で覚えている人の数で、過去にいっしょに行動して喜怒哀楽をともした間柄である。ここまでが信頼領域で、何か困ったことがあれば相談できる相手、つまり社会資本だということができる。面白いことに、現代の狩猟採集民の平均的な集団サイズも150人で、人類が12,000年前に農耕を始めるまで、言葉をしゃべっていても人類はそのくらいの規模の共同体で暮らしていたと想像できる。

では、一体何が150人の人々の信頼をつないでいたのか。言葉の前には音楽であったし、言葉が登場した後も音楽は重要な役割をしてきたと私は思う。言葉は意味を伝える。だから、言葉は世界を解釈し、それぞれの人間が生きる意味を与えてくれる。

音楽は気持ちを伝える。音楽は人々の境界を解き、離れ合った心を溶け合わせ、互いに温かい配慮をめぐらす共感力を高めるのだ。そして、楽器という手段を手にした人類は、150人をはるかに超える人々を感動させて一つにまとめる力を持つようになった。

今、世界は新型コロナウイルスの脅威に大きな打撃を受けている。緊急事態宣言が出されて、人々は接触を最小限にとどめることを余儀なくされた。カラオケに興ずることもコンサートに集うこともできなくなった。互いの顔が見えなくなり、人々が孤立して物質的にも精神的にも追い詰められている。このままでは社会が機能しなくなってしまう。こういった時こそ、音楽が人々の心を癒し、ともに手を取り合って生きる気持ちを奮い立たせてくれる。人類が危機にある時こそ、これまでの歴史の中で使われてきた音楽というコミュニケーションの力を思い出し、それを現代に合わせて使うべきなのだ。

私たちはきっとこのウイルスとの戦いに勝利するだろう。しかし、もう元の生活には戻れない。再び同じような災禍に見舞われないために、互いの接触を制限することを意識した暮らしを組み立てねばならないからだ。これからはオンラインの情報交換が今より盛んになるだろう。その時に、音楽という財産は大きな役割を与えられているに違いない。言葉の登場以前に人類は音楽によって大きな共感力を手にした。それをもう一度復活させ、言葉の力とともに新しい社会の創造に役立てることが不可欠になる。音楽に携わる君たちに大きな人類の希望が託されていると私は思う。 (2020年4月末寄稿)

武蔵野を支える人々

「ヤマハ銀座店 武蔵野音大ショップ」



武蔵野音楽学園の円滑な運営に貢献してくれている方々をご紹介します本コーナー。今回は、音楽関連品や日用品・一般雑貨を取り揃えて学生のキャンパスライフを支えている「ヤマハ銀座店 武蔵野音大ショップ」に焦点をあて、ショップの運営会社であるヤマハ銀座店の矢野真央さんとショップ・スタッフの皆さんにお話をうかがいました。なお、今回はコロナ禍の状況下でもあり、5月下旬に行ったりリモート取材をもとに原稿をまとめました。

ショップを通じて母校に貢献できる喜び

矢野真央 (ヤマハ銀座店)

—— 矢野さんは本学の卒業生ですが、卒業後、ヤマハ銀座店に就職するまでの経緯をお聞かせください。



矢野 私は2000年3月に本学を卒業しましたが、当時は就職氷河期の真っ只中。音楽関係に絞って就活したものの、

就職は叶いませんでした。以後は音楽に関わる仕事を単発でしたり、夜間は様々なアルバイトに精を出すかわら、日中はビジネススクールに通い情報処理などのスキルアップに励みました。経済的、体力的に厳しい時代でしたが、若さ

でなんとか乗り越えられました。

卒業から2年ほどして始めたのが、業界のアルバイト。元々好きな業界でしたし、スクール時代に取得した資格を活かして真剣に取り組んだ結果、上司の推薦もあって正社員に登用されました。その会社は成長著しいベンチャー企業であり、ほどなくして東証1部上場が決まりました。全社あげての目標が実現できたとき、達成感とともに、「音楽の仕事」への憧れが再びふつふつと湧き上がってきたのです。そんな折、ある方からヤマハ銀座店が中途採用を募集しているという話を聞き、夢を叶え、自らを成長させたいという思いから転職を決意しました。

—— 入社後は、どのような業務に就かれたのでしょうか？

矢野 2005年に入社して、最初の配属は楽譜売り場でした。膨大な知識と情報処理能力が求められる職場で、まさに悪戦苦闘の日々でした。そこで2年経験を積んだ後、現在の楽器販売営業職に異動しました。鍵盤楽器の販売・普及を主に、専門家の方々と一緒に演奏企画の立案

やマネジメント業務なども担当し、営業の一環として母校・武蔵野音楽大学にも頻繁にお邪魔しています。

—— 武蔵野のヤマハショップ開設までのいきさつをお聞かせください。

矢野 新キャンパスができるにあたり、100㎡の広さでショップを作って欲しいとのご依頼をいただきました。旧校舎時代のショップより遥かに広く、想定していた計画を一から練り直し、前学長の福井直敬先生、現学長の福井直昭先生、さらには建設会社、デザイン会社、その他多くの関係者の方々と何度も話し合い、試行錯誤の末に現在のショップの形となりました。“学生の皆さんの充実したキャンパスライフの実現”をテーマに開設したショップが、皆さんのお役にたてればこれ以上嬉しいことはありません。

—— 武蔵野時代を振り返って、一番思い出すことは何でしょう？

矢野 地方出身でしたので、入間キャンパスに通っていた時は大学の寮で暮らしました。共に音楽を志す先輩や同級生と寝食を共にし、音楽や将来について夜通し語り合いました。あの日々を忘れることはありません。あの時代に出会った友人とは今でも連絡を取り合い、お互いを高め合う大切な存在になっています。武蔵野での4年間は、生涯の大きな財産です。

—— 武蔵野の後輩たちへのメッセージをお願いします。

矢野 コロナの影響により加速するリモート社会の中でコミュニケーションが減り、人間関係の希薄化、人々のストレス増加が危惧されます。こんな時代だ



▲ ショップ全景。白を基調とした爽やかなデザインで、明るく開放感に富んでいる



▲ くつろいで本などを選べるソファコーナー



▲充実した品揃えの楽譜コーナー

からこそ、音楽の力が重要になるでしょう。医学的セラピーにも用いられる音楽は、人の心を癒やし、感動を共有でき

る素晴らしい芸術文化です。本来あるべき豊かな人間社会の実現に向け、皆さんが持っている音楽の力を存分に発揮して社会に貢献してください。

ある有名な野球選手が「遠回りが一番の近道」という名言を残しています。その時は「無駄ではないか？」と感じたことも、いつか「あの懸命に取り組んだ時間こそが大切だった」と思える日が必ず来ます。同じ武蔵野音大出身者として、

社会に少しでも貢献できる人材になれるように一緒に精進していきましょう。

矢野真央 *Mao Yano*

1978年、岡山県出身。武蔵野音楽大学音楽学部ピアノ科卒業。在学中、日高正枝氏に師事。(株)DOM(旧(株)ガリバーインターナショナル)を経て、現在の(株)ヤマハミュージックリテイリング(旧(株)ヤマハミュージック東京)に入社。鍵盤楽器を中心とした楽器販売とコンサート企画運営の業務に従事している。

未来の音楽家のお手伝いをする仕事

笠間紀子・越智悠穂・斉藤弘子・宮崎裕子・谷恭子・筒井万里子
(ヤマハショップ・スタッフ)

—— ショップの紹介、自慢をお聞かせください。

越智 エントランスにほど近く利用しやすい場所にあり、大きな窓からたっぷり日差しが入る明るいショップです。品揃えは、楽器必需品、楽譜、教科書、書籍、文具や一般雑貨など約9,000点。銀座店との連携により、ショップにない商品のお取り寄せにも随時対応しています。

笠間 楽譜は授業や練習で使うもの、一般的なポピュラーなもの、子供に教えるためのテキストなど幅広く扱っており、輸入楽譜の海外取り寄せも行っています。音楽教室や地域の方々にも足を運んでもらえるような店づくりを心がけています。

—— ショップ勤務の楽しさ、やり甲斐は？

斉藤 未来の音楽家達のお手伝いをする仕事であること。音楽家の卵である学生さんのお役に立っていると思うと、やり甲斐と楽しさを感じます。

宮崎 音楽に関わる仕事ができること、音楽を学ばれる方々のお手伝いができることに、とてもやり甲斐と喜びを感じています。

谷 図書館で見つけられなかった楽譜や絶版の書籍などについて、見つけられるヒントをお伝えできて喜んでいただけた時などは嬉しいですね。

—— 学生とふれあう中での、印象深いエピソードはありますか？

谷 試験の前後にショップに寄ってくる学生さんがいます。緊張いっぱいの冷たい手で握手して出て行った数時間後、別人のように晴れ晴れとした顔を見せてくれるとこちらも嬉しくなります。

斉藤 学生さんが立派な音楽家となり再会した時、「学生時代はお世話になりました」と声を掛けて頂いたことがあります。私の名前まで覚えていただき、感動しました。

—— 武蔵野の学生の印象、日々接して感じることは？

谷 息子達と同世代なので、いつも我が子を見守る気持ちで見えています。皆さん純粋で素直で、ご家族から愛されて育ったんだな、という印象があります。お会計のとき、こちらがお礼を言う前に「ありがとうございます」と言ってくれる学生さんがとても多いことにはいつも感心しつつ嬉しく思っています。

宮崎 皆さん礼儀正しく、言葉遣いも丁寧。とても優しく接して下さいます。

—— 最後に武蔵野の学生へのメッセージをお願いします。

谷 卒業生なのでよくわかりますが、武蔵野は心から学生を愛して大事に思ってください先生や職員の方ばかり。先生方に恵まれ、新しく清潔感溢れるキャ



▲左から谷さん、宮崎さん、笠間さん、斉藤さん、筒井さん(越智さんは撮影当日、ご不在でした)

ンパス、そして歴史ある学校で学生生活を送れることはとても幸せなこと。ご両親への感謝を忘れず、学生生活を健康で楽しく送ってください。それが一番の親孝行です。

斉藤 コロナの影響で学校も生活も新しい時代になっていきます。ショップも学生さんに安心してご来店頂けるように努めますので、どうぞよろしくお願い致します。

宮崎 コロナ禍により、貴重な一時期を学校に通えず、とても不安で悲しい思いをされていらっしゃるかと思います。授業が再開されて、また皆様にお会いできる日をとても楽しみにしています。

筒井 新人の私は3日勤めたところで新型コロナウイルスのためお店が休みに入ってしまいました。私も武蔵野の卒業生ですが、以前のヤマハショップに比べると今のお店は明るく広々として、とても快適にお買い物ができます。学生の皆さんや来店して下さるお客様にとって素敵な場所になるよう、頑張りたいと思います。

新型コロナウイルス影響下における本学の取り組み

2020年、新型コロナウイルス感染症拡大というこれまで想像しえなかった状況が起こり、卒業式、入学式など一連の学事が取りやめになりました。新年度が始まろうとしている中、政府による緊急事態宣言の発令と共に、あらゆる場面で「3密」状態を作らないことや、不要不急の移動は自粛するよう要請がありました。これを受け、武蔵野音楽大学は、学生の教育環境を保持するために、5月13日よりオンラインレッスン、5月20日よりオンライン授業を開始しました。

音楽大学の特性であるレッスンをはじめ、様々な形態、特徴のある授業をオンラインで実施することへの不安もありましたが、対策チームを立ち上げ、ビデオ会議システム「Zoom」

を使用したオンライン授業のガイド作成、インターネット環境の整備、全学生、教員に対して事前に接続確認の日程を組むなど、万全を期して臨みました。当初は、慣れない操作に戸惑いもあったようですが、教職員が対応にあたり、その後は滞りなく行われました。

緊急事態宣言の解除後も感染拡大防止策を講じ、全ての授業科目を一律に対面授業で行うのではなく、段階的に実施することとしました。まず6月10日以降、主専攻レッスンおよび副科個人レッスンについて、学内での対面式授業を始めました。

その他、大学の取り組みとして、返還義務のない「緊急支援給付金」の支給を決定し、全学部生・大学院生(修



▲飛沫防止パネルを設置してレッスンを実施

士課程・後期博士課程)は1人あたり10万円、全別科生・本学附属高等学校生には1人あたり3万円を給付しました。また、オンライン授業に対応するための図書館資料を無料宅配で貸し出しました。

附属高等学校でも、生徒たちは年度始めから長期にわたる自宅学習を余儀なくされ、思うように学習、練習ができない生活を送っていましたが、5月に入ると大学同様に、オンラインを中心とした個人レッスンを受け始めました。さらに6月1日に感染拡大防止の対策を取ったうえで、始業式と新入生・在校生の「対面式」がバッハザールで行われ、全授業が対面式で開始されました。

本学園では今後の状況を踏まえつつ、学生たちの安全と健康に配慮しながら、最善な教育環境の維持に取り組んでいきます。



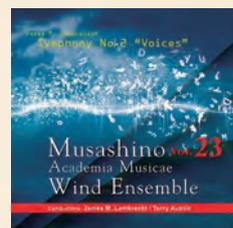
▲レッスンで入構する学生のためにWi-Fi環境を整えた教室を開放
適宜オンラインクラス授業を受講することができる

MUSASHINO
掲示板

武蔵野音楽大学ウィンドアンサンブル CD 最新盤の発売

武蔵野音楽大学ウィンドアンサンブルの通算23枚目となるアルバムが、ブレーン株式会社から発売されました。今回のCDは、昨年度の定期演奏会で演奏した曲目からセレクトされており、J.M.スティーヴンソン「交響曲 第2番〈ヴォイセス〉」の日本初演を含む8曲を収録しています。(指揮=ジェームズ・M.ランブレクト、テリー・オースティン)

お求めはお近くの販売店で、本学演奏部窓口でも販売しています(税込2,530円)。



2021年度入学者選抜より「総合型選抜」を新設

武蔵野音楽大学では、2021年度第1年次入学者選抜より、従来の一般選抜、学校推薦型選抜に加え「総合型選抜」を新設します。

募集学科・コースは「演奏学科 ヴィルトゥオーゾコース」です。このコースは、器楽または声楽の実技教育に重点を置き、プロの演奏家を育てることを目的としています。将来の演奏活動に直接関係する実践本位のカリキュラムにより、高い演奏技術に加え、豊かな専門知識を身につけることができます。

試験科目は専攻実技・面接で、実技の能力と共に、本学への志望理由、これまでの音楽活動の成果を総合的に評価して合否を決定します。実施は10月下旬、合否は11月初旬に発表される

ため、早期に大学入学資格を得ることができます。また「総合型選抜」の募集コースはヴィルトゥオーゾコースですが、ヴィルトゥオーゾコースに不合格であっても、試験の成績と志願者の意向により、器楽コース・声楽コース

への合格となる場合もあります。

その他、成績優秀な合格者に対する奨学金給付や入学前の無料実技レッスンなど「総合型選抜」合格者のための特別プログラムや特典も設けています。

総合型選抜	
募集学科コース	演奏学科 ヴィルトゥオーゾコース
募集人数	20名
出願期間	2020年9月14日㊟消印～25日㊟必着（郵送のみ）
試験期間	2020年10月24日㊤、25日㊤
合否発表	2020年11月2日㊤
試験科目	専攻実技（器楽コースまたは声楽コースに課せられた実技課題とヴィルトゥオーゾコース（器楽または声楽）に課せられた実技課題の両方）および面接
試験会場	武蔵野音楽大学江古田キャンパス

※出願時に志望理由書、音楽活動成果報告書を提出。
※本学を専願とすることを条件としません。

詳細は、「2021年度総合型選抜要項」または本学ウェブサイトにてご確認ください。

音楽の万華鏡 50

オペラは 終わりが大事

西洋芸術音楽は、古今東西の音楽のなかで、終わり方が最も大事な音楽である。なかでもオペラは、そこにストーリーがあるだけに、終わり方の重要性は極めて高い。オペラの分析で重要なのは、ハッピーエンドのオペラであろうと悲劇的結末のオペラであろうと、その結末によって、何が肯定され、何が否定されたのか、を検討することである。それによって、作品が生み出された時代や社会の価値観が浮き彫りになってくる。

例を挙げれば枚挙に暇がないが、ビゼー(1838-75)の《カルメン》(1875年初演)の結末を紹介したい。まず前奏曲の結尾で現れる〈運命の動機〉(譜例)が、「ファムファタル(運命の女)」の代名詞でもあるカルメン、ないしその魅力の虜になってしまう男性の運命を暗示する。この〈運

命の動機〉がオペラの随所にちりばめられており、《カルメン》の結末にも深く関与する。

最終場面で、ドン・ホセがカルメンに復讐を迫り、断られ、彼女を殺す。ここで〈運命の動機〉が6回鳴らされるが、その背景の和音が意味深い。1度目はハ長調という最もポジティブな和音、2度目はハ音上の属七和音だが、これは和声的に解決されない。属和音が解決しないことで、問題が解決しないことが暗示される。3度目はホ短調というややネガティブな和音を取り、続く4度目は減七和音という最もネガティブな響きをとる。最悪の結末を予感させておいて、最後の2度の〈運命の動機〉は嬰へ長調の和音を背景に鳴り響く。

嬰へ長調は、最も純粋なハ長調と対極にあるという意味ではネガティブだが、長調の明るいつまみであるという意味ではポジティブでもある。つまり《カルメン》の結末は、殺人が起きてしまったことではネガティブかもしれないが、殺すことでカルメンを誰にもとられずに済むという意味で、ドン・ホセにとってはポジティブでもある。嬰へ長調による結末には、



▲嬰へ長調による最後の〈運命の動機〉(弦楽器のみ)

ビゼーがもち込んだ「歪んだハッピーエンド」が読み取れるのである。

稲田隆之(本学音楽学教授)



本学で撮影が行われた映画『蜜蜂と遠雷』が数々の映画賞を受賞

史上初の直木賞&本屋大賞のダブル受賞を果たした恩田陸さんの傑作小説を実写映画化し、話題となった映画『蜜蜂と遠雷』。多くのシーンの撮影が行われた本学入間キャンパス「バッハザール」は、物語のメインステージとして相応しい輝きを放ち、美しい映像の中で大きな役割を果たしました。作品は多くの人を感動の渦に巻き込み、数々の賞を受賞し高く評価されました。

【受賞歴】

- 第43回日本アカデミー賞
優秀作品賞、優秀主演女優賞
最優秀録音賞、優秀音楽賞
優秀撮影賞、優秀照明賞、新人俳優賞
- 第74回毎日映画コンクール
日本映画大賞、監督賞
スポニチグランプリ新人賞
- 第43回山路ふみ子映画賞
作品賞にあたる「山路ふみ子映画賞」受賞
- 第44回報知映画賞
作品賞・邦画部門、新人賞
- 第32回日刊スポーツ映画大賞
主演女優賞
- 第93回キネマ旬報ベスト・テン
日本映画 第5位、新人男優賞

- 2020年 エランドール賞
プロデューサー奨励賞
- 第41回ヨコハマ映画祭
ベストテン 第2位、監督賞、最優秀新人賞



【蜜蜂と遠雷】監督：石川慶 / 出演：松岡茉優、松坂桃李、森崎ウィン、鈴鹿央士ほか
Blu-ray & DVD 好評発売中!!
©2019 映画「蜜蜂と遠雷」製作委員会



石川慶監督からいただいたメッセージ——

『蜜蜂と遠雷』を撮影していたのはちょうど山が色づき始める10月後半でした。映画撮影というのは本当に日々が戦いの連続で、バッハザールに朝から晩まで連日通いつめていました。あんなに毎日同じ場所にいると、普通飽きてきたり嫌になったりするものなのですが、不思議とここに来ると毎朝ホッとしたのを覚えています。とくに裏の山にあったベンチで見た紅葉は、今でも鮮明に覚えています。凜とした空気が漂うバッハザールだからこそ生まれる音楽がある、そう感じましたし、それは映画にしっかりと焼きついたと確信しています。

栄冠おめでとう！（コンクール入賞者等）

- 瑞宝小綬章受章 佐伯真弥子(本学名誉教授 昭和37年大学音楽専攻卒業、同専攻科修了) (順不同、敬称略、経歴は受賞時のもの)
 - 第50回ENEOS音楽賞 洋楽部門 本賞受賞 佐藤美枝子(本学教授 昭和63年大学音楽専攻卒業)
 - 第22回“万里の長城杯”国際音楽コンクール ピアノ部門 大学の部 第2位入賞 後藤光希(大学4年ピアノ専攻)、●第22回“万里の長城杯”国際音楽コンクール 弦楽器部門 一般の部A 第3位入賞 平田 恵(平成22年大学ヴァイオリン専攻卒業、附属高校卒業)、●第5回日光国際音楽祭音楽コンクール 第2位入賞 新美木麻(本大学院2年音楽専攻)
- ※上記の他多数。大学ウェブサイトをご覧ください。

令和2年度 夏期講習会のお知らせ

令和2年度武蔵野音楽大学、附属高等学校の夏期講習会を下記のとおり実施します。

講習会名	期間	申し込み期間	会場
大学受験講習会	8月1日(土)～8月4日(火)	7月1日(土)～7月17日(金)	江古田キャンパス
高校受験講習会	8月1日(土)～8月3日(日)	7月1日(土)～7月17日(金)	

◎詳細は要項でご確認ください。

【要項請求】講習会要項は、本学ウェブサイトからお申込みいただくか、本学広報室（TEL.03-3992-1125）へお電話にてご請求ください。
本学ウェブサイト <http://www.musashino-music.ac.jp/>

令和2年度 武蔵野音楽大学同窓会全国総会開催中止について

令和2年10月16日に予定しておりました「令和2年度武蔵野音楽大学同窓会全国総会」の開催につきまして、現在、新型コロナウイルス感染拡大終息の予測が困難な状況において、参加者および

関係者の健康・安全面を第一に考慮した結果、中止とすることにいたしました。
何卒ご了承くださいませようお願い申し上げます。

武蔵野音楽学園創立90周年記念寄附金 ご寄附をいただいた方々

学校法人武蔵野音楽学園では、寄附金に対する税額控除制度の恩典が与えられたことに鑑み、教育環境整備基金、福井直秋記念奨学基金並びに演奏活動特別基金の拡充を目的とする寄附金を募集しましたところ、下記の方々よりご寄附をいただきました。ここにご芳名を掲載し、深く感謝の意を表します。

学校法人 武蔵野音楽学園

※ご芳名(五十音順)は、令和2年1月1日から3月31日までにご寄附いただいた方々です。それ以降の方々は、次号にて掲載させていただきます。

また勝手ながら掲載区分は当方で決めさせていただきました。何とぞご了承ください。

※本学ウェブサイトからも、クレジットカード決済によりご寄附のお手続きができます。是非ご利用ください。

【同窓生】 東 朝子様 新井洋子様 大口光子様 岡田睦子様 金子朝子様 川口俊子様 衣川斗美子様 小石 晋様 関 亮子様 千田明子様 鳥垣正子様 林 秀樹様 平松静代様 福井紀子様 堀部秀美様 又重正子様 松崎和子様 丸山 さき様 宮城崇美子様 32A ピアノ科有志様

【役員・教職員・一般・他】 新井和子様 及川 慥様 岡 珠世様 金井和美様 黒川和子様 黒田 彰様 高坂朋聖様 坂下 寛様 坂下裕子様 塚田雄二様 長尾立矢様 播 博様 福井直昭様 福井直敬様 前川慎一郎様 前田 淳様 吉岡 千賀子様 (他に匿名を希望される方19名)

令和3年度(2021年度) 入学試験要項請求について

各入学試験要項(附属高等学校、大学1年次、大学3年次編・転入、大学院、別科)は、江古田キャンパスで取り扱っています。郵送をご希望の方は、本学ウェブサイト内の「資料請求フォーム」からお申し込みいただくか、広報室へお電話にてご請求ください。(TEL.03-3992-1125)



なお、受験講習会受講者をご希望の方には、講習会期間中に配付します。

本学ウェブサイト <http://www.musashino-music.ac.jp/>

2020年度 オープンキャンパス・学校説明会 & 体験レッスン

2020年度の《オープンキャンパス》《学校説明会&体験レッスン》を下記の日程で開催します。ぜひご参加ください。

◎オープンキャンパス [会場: 武蔵野音楽大学 江古田キャンパス]

開催日	主な実施内容
8月30日◎★	大学案内、体験レッスン、体験授業 学生によるコンサート、キャンパスツアー
9月21日◎月・祝	大学案内、レッスン・授業公開、進学相談 保護者説明会
11月29日◎★	大学案内、体験レッスン、レッスン公開 保護者説明会、キャンパスツアー
2021年 3月28日◎★	大学案内、体験レッスン、体験授業 保護者説明会、キャンパスツアー

◎学校説明会 & 体験レッスン

開催日	開催地
10月 4日◎	北海道旭川市
10月17日◎	沖縄県那覇市
10月18日◎	鹿児島県鹿児島市

※今後の状況により延期または中止となる場合があります。
※★印のついた開催日は附属高等学校の説明会も実施します。
※事前申し込みが必要です。詳細は本学ウェブサイトをご覧ください。

【お問合せ】

武蔵野音楽大学入学センター

TEL.03-3992-2500 E-mail: nyugaku-c@musashino-music.ac.jp



編集後記

新型コロナウイルスの感染拡大予防により、本学でも卒業式や入学式を始めとする恒例の各種行事・演奏会等の多くが中止となりました。こうした影響を受け、本誌も今号は通常より少ないページ数でお届けします。

学生の皆さんは、従来通りの授業、レッスンがままなら

ない状況が続き、また生活面でも外出自粛の期間が長くなり、身体的にも精神的にも辛いときを過ごしてきたことと思います。それでも、コロナ禍は必ず終息に向かい、そしてかつての日常が取り戻せるはずです。音楽の素晴らしさを生(ライブ)で届けられる日、仲間と存分に分かち合える日が一日も早く戻ってきますように(編)。

スーザフォン

日本管楽器製作所製 1936年 日本 全長107cm

スーザフォンは、「行進曲王」とも呼ばれたアメリカの作曲家J.P.スーザが1890年代にチューバを改造して考案した。マーチングバンドなどの屋外演奏用の楽器で、ベルは当初は上を向いていたが、後に正面を向くように改良された。写真の楽器は、わが国における管楽器製作のパイオニアで「ニッカン」の通称で知られる日本管楽器株式会社が、戦前に製作した国産第一号のスーザフォンである。

日本管楽器は、明治35(1902)年に創業した「江川楽器製作所」を母体に、大正7(1918)年に「合資会社日本管楽器製作所」として設立された。その後昭和12(1937)年に「日本管楽器株式会社」へと発展し、経営を支えた日本楽器製造株式会社(現ヤマハ株式会社)との協力関係のもと、多くの管楽器を世に送り続けた。日本管楽器は昭和45(1970)年にヤマハに吸収合併されるが、現在でもプロ・アマを問わず「ニッカン」の楽器で初めて管楽器の魅力に触れたプレイヤーは少なくない。

この楽器について日本管楽器の元社員で『ニッカン小史』(非売品)の著者である齊藤三郎氏の話では「はじめにアメリカのカタログを見てそのまま手作りしてみたが、構えてみると小柄な日本人にはバランスがとれず、奏者が後ろに倒れて本体がつぶれてしまった。そこで今度は日本人の体形に合うものを作ろうと再度



設計してこの第一号の楽器が完成した」…見よう見まねで技術を学んでいった先達の苦労が窺えるエピソードである。

(武蔵野音楽大学楽器ミュージアム所蔵)

❖目次❖

音楽と人類の進化	1
山極寿一	
武蔵野を支える人々	5
ヤマハ銀座店 武蔵野音大ショップ	
MUSASHINO NEWS	7
❖ 新型コロナウイルス影響下における本学の取り組み	
❖ MUSASHINO 掲示板	
❖ 2021年度入学者選抜より「総合型選抜」を新設	
❖ 本学で撮影が行われた映画 『蜜蜂と遠雷』が数々の映画賞を受賞	
❖ 栄冠おめでとう！(コンクール入賞者等)	
❖ 令和2年度 夏期講習会のお知らせ	
❖ 令和2年度 武蔵野音楽大学同窓会全国総会開催中止について	
❖ 武蔵野音楽学園創立90周年記念寄附金 ご寄附をいただいた方々	
❖ 令和3年度(2021年度)入学試験要項請求について	
❖ 2020年度 オープンキャンパス・学校説明会&体験レッスン	
音楽の万華鏡	8
オペラは終わり方が大事 稲田隆之	

武蔵野音楽大学大学院

博士前期課程・博士後期課程

武蔵野音楽大学

武蔵野音楽大学別科

武蔵野音楽大学附属高等学校

武蔵野音楽大学第一幼稚園

武蔵野音楽大学第二幼稚園

武蔵野音楽大学武蔵野幼稚園

附属音楽教室 江古田・入間・多摩

❖発行❖

学校法人 武蔵野音楽学園

江古田キャンパス ●〒176-8521 東京都練馬区羽沢1丁目13-1
TEL.03-3992-1121 (代表)

入間キャンパス ●〒358-8521 埼玉県入間市中神728
TEL.04-2932-2111 (代表)

バルナソス多摩 ●〒206-0033 東京都多摩市落合5-7-1
TEL.042-389-0711 (代表)

<http://www.musashino-music.ac.jp/>    

2020年7月1日発行 通巻第134号